

V むすび ～今後の課題と展望

以上述べてきたように、個々の不十分な点は残しながらも、2年間にわたるプロジェクト研究は、新コースの開発・実施を持って当初の計画通りの成果をあげることができた。コース実施に際しての地域企業からの反応や、コース受講者の感想等からは充分なごたえが感じられた。このコースの意義と今後の発展の可能性は大いにあると言えよう。

本年度の仕事が、このプロジェクトに携わったメンバーに残した当面の課題は次の二つであろう。

まず第1は、第1回目のコース実施の反省に立って、第2回以降の改良型コースを実施することであり、第2は、その中からこのコースの標準的なものを見だし、必要な教材のセットや指導員用マニュアルを含む「NC機作業者のための加工技術」コースパッケージにまとめあげることである。

第1の課題のための作業の中では、今回の受講者に対するフォローアップ調査(送り出した企業側の感想を聞くことも含めて)も行われなければならない。それをさらに発展させて、このコースを支える地域の企業委員会のようなものを持てれば、コースの地域への定着に大いに寄与するだろう。

第2の課題は、このコースを松本技能開発センターと中信地区だけの財産に終わらせないで、全国的に普及、実施できるようにするためには早急に取り組みねばならない課題だろう。訓研センターでは、すでに山梨技能開発センターにおいて実施した「旋盤加工技能クリニック」コースのパッケージを開発しており、その経験も生かして取り組むべく条件整備を計りたい。

従業員の技術力向上に関する調査 (その2)

～NC機作業者のための加工技術教育について～

雇用促進事業団(労働省所管)

松本技能開発センター

職業訓練研究センター

拝 啓

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素、松本技能開発センターの運営に御協力いただき誠に有難うございます。また、昨年は、当センターの向上訓練充実のためのアンケート調査に御協力いただき、有難うございました。お陰様を持ちまして、本年度は昨年度に倍する向上訓練コースを開設することができ、現在実施しておりますので、貴企業の従業員教育のために、一層の御活用をお願い申し上げます。

さて、本年度11月実施予定のコースに、表記の「NC機作業者のための加工技術コース」がございます。特にこのコースにつきましては、昨年来、中信地区の関係企業を御訪問し、今日のNC機作業者の能力問題をお聞きした上で、全国に先駆けて実施しようとしているコースとして実施するために、再度ご意見を賜りたく、今回のアンケート調査を企画致しました。

お忙しいこととは存じますが、ぜひ御協力いただきたく、お願い申し上げます。

敬 具

アンケート記入上のお願い

1)この調査は松本技能開発センターの向上訓練を皆様のご要望にそって改善するためのものです。

記入いただいた方に、御迷惑をいっさいおかけしませんので、自由な御意見をお寄せ下さい。

2)御回答はできるだけ次の方をお願いいたします。

※生産現場の責任者の方

※機械加工の指導をなさっている方

3)アンケート用紙の返送は、同封の返信用封筒を用いて、10月20日までをお願いいたします。

4)調査の主旨、記入などで分かりにくい点がありましたら、下記に直接御連絡下さい。

松本技能開発センター TEL 0263-58-2905 御子柴 庚一

職業訓練研究センター TEL 0427-61-9911 高田 芳紀